

「成長」172号(2021年1・2・3月)グレード4-5 ワークシート解答例

1/3

- 1 律法に忠実、敬虔
- 2 神が自分の父である(自分は神の子である)ことを認識していた
- 3 自由解答(そうすることが神のみこころだと理解したから、両親を愛していたから、など)
- 4 神と人とにいつくしまれ、知恵が増し加わり、背たけも伸びていった
- 5 自由解答(神を愛し人を愛して生きる、みことばに従って生きる、など)
- 6 自由解答

1/10

- 1 荒野で教えを宣べ伝えた、悔い改めを説いた、罪を告白した人々にヨルダン川でバプテスマを受けた
- 2 神のみこころに従った、罪人と同じようになってくださった、など。罪はなかった
- 3 天が開け、神の御霊が鳩のようにイエスに降った。天から「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ」という声があった。／わかること：イエスが神の子であること、神がイエスのバプテスマをよしとされたこと、など
- 4 私たち罪人を救うため、イエスが人として生き、十字架の死に従うことが神のご計画だったから
- 5 自由解答

1/17

- 1 聖書箇所参照
- 2 自由解答
- 3 自由解答(みことばを心に蓄える、神の武具を身に着ける、戦いの本質を知る、イエスに助けを求めるなど)

1/24

- 1 アンデレ：師であるヨハネが「神の小羊」と呼んだことからイエスについていき、イエスと時を過ごすことによって／シモン：兄弟のアンデレの証しと紹介によって／ピリポ：イエスに直接声をかけられて／ナタナエル：ピリポの証しと紹介によってイエスに出会い、イエスに自分のことを言い当てられたことによって
- 2 自由解答
- 3 メシアは「油注がれた者」の意味だが、ここでは「神が約束しておられた、罪から救ってくださるお方」という理解でよい／自由解答

1/31

- 1 イエスなら何とかしてくれるかもしれないと期待した、など
- 2 6つの水がめを水でいっぱいにするように。そこから水をくみ、世話役のところへ持っていくように／自由解答
- 3 マリア：願いに応じていただけた／給仕：奇跡のわざに参加し、イエスの力を目の当たりにした／新婚夫婦：ぶどう酒を切らすという失態を免れ、喜びに満ちた門出となった／イエスの栄光を見、イエスを信じた、など
- 4 自由解答

2/7

- 1 前夜に夜通し漁をしても不漁だったので心身ともに疲れていた、どうせ取れないだろうと思った、師の言うことだからその通りにしてみようと思った、など／普通のお方ではない、あらゆることを見通しておられる、罪深い自分が近づくことのできない聖いお方、など
- 2 イエスは罪人を赦してくださる、召しを与えてくださる
- 3 自由解答
- 4 自由解答(このお方に人生をゆだねたい、人生をかける価値があると思ったから、など)
- 5 自由解答

2/14

- 1 5回の結婚・離婚を経て、現在は夫でない男性と暮らしている。この生活のために町の人々からはよく思われず、女性自身も避けていたと思われる。人から愛されること、必要とされること、人と関わることを求めていたと想像できる
- 2 いつまでも決して、泉、永遠のいのち
- 3 水がめを置いたまま、避けていた町の人々のところに知らせに行った、キリストに会うことのできた(出会ってくださった)ことへの喜びが生まれた
- 4、5 自由解答

「成長」172号(2021年1・2・3月)グレード4-5 ワークシート解答例

2/21

- 1 誰も介助してくれないという孤独感、池に入ることだけが治る望みだったが、それもあきらめていた、など
- 2 男性の意思を確認するため、良くなりたいたいという気持ち呼び起こすため、など
- 3 イエスのことばによって。男性はイエスが池に入れてくれることを期待していただろうが、イエスは直接男性を癒やされた
- 4、5 自由解答

2/28

- 1 どのような身分の者も、いかなる仕事もしてはならない。それは神が6日間で天地を創造し、7日目に休まれたことに由来する。神は安息日を祝福し、聖なるものとされた。
- 2 父祖ダビデがサウル王に追われていたとき、祭司だけが食べることを許される聖所のパンを食べた(律法にも特例がある) / 祭司たちは安息日でも宮でいけにえをささげるなどして働いているが、違反にはならない。イエスは宮よりも偉大な者である。(弟子たちはそのイエスに仕える者であるので、なおさら違反ではない) / 神が求めているのは(律法の精神は)愛、あわれみである。形式的に従うことではない
- 3 安息日に良いことをするのは(いのちを救うことは)律法にかなっている
- 4 自由解答

3/7

- 1 神がエジプトにさばきを下し、イスラエルの民を奴隷状態から救い出してくださったこと
- 2 パン：人々に与えられるイエスのからだ / 杯：新しい契約のために流されるイエスの血
- 3 ①モーセというリーダーを通して示された、神からイスラエルの民に与えられた命令。動物の血による契約。定期的に動物の犠牲をささげる必要がある。律法は来たるべきものの影で実物ではなく、人々を完全にすることができない ②律法は人々の心に書き記される。キリストの犠牲は一度だけで罪人を聖なるものとする、など
- 4 自由解答(ご自身の十字架、それによって与えられるいのち、愛など)

3/14

- 1 悲しみ、深く悩み、苦しみもだえて切に祈るようす。汗が血のしずくのように地に落ちた。
- 2 杯(神の怒りを受ける十字架の死)を取り去ってほしいという願い、その願いよりも神のみこころがなるようにという従順
- 3 自由解答(自分の願いをすなおに祈ってよいこと、最終的には神のみこころにゆだねること、など)
- 4 眠っていた / 自由解答(霊的に重大な局面で祈ることができない、主の苦しみを理解することができない弱さなど)
- 5 聖書の預言(神による救いの計画)を成就させるため

3/21

- 1 罪のないイエスを死刑にするために、イエスに不利な偽証がされた。その証拠は得られなかった
- 2 「神の子であるかどうか」という質問に対して、「あなたが言ったとおり」という答え
- 3 イエスの死刑を求める民衆が暴動を起こすと、総督としての立場が危うくなると思ったから / 自由解答(身の保身を優先して、正しい人が苦しむ状況をつくってしまうなど)
- 4 自由解答(まったく罪のない方が、罪深い私たちの身代わりとなって死に、救いという恵みを下さったことなど)

3/28

- 1 犯罪人：初めはイエスをあざけていたが、罪のないイエスが十字架にかけられていることを悟り、イエスに救いを求めた。イエスのふるまいから神の子であると悟った。肉体は死んだが永遠のいのちを得た。百人隊長：イエスの死のようすや地震などの現象を見て、恐れを抱き、イエスを神の子、正しい人だだと認めた。ヨセフ：ユダヤ人を恐れてイエスの弟子であることを隠していたが、勇気を出してピラトに遺体の引き渡しを願った。自分のために用意していた墓に葬った。
- 2 自由解答